

25th
ANNIVERSARY

JAPAN INTERNATIONAL DIE & MOLD MANUFACTURING TECHNOLOGY EXHIBITION

INTERMOLD[®] 2014

金型展2014

2014年4月16日(水)～19日(土) インテックス大阪

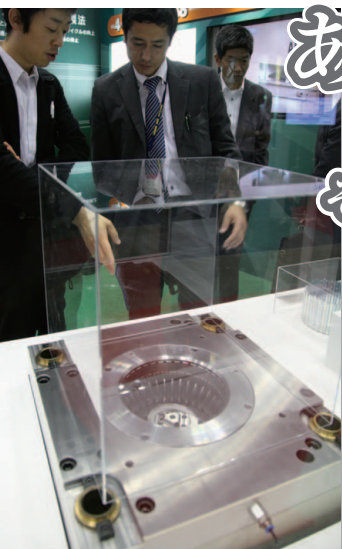
主催:一般社団法人日本金型工業会、テレビ大阪 運営:インターモールド振興会

<http://intermold.jp>

出展の
ご案内

あたらしいモノづくりが始まる

高度なモノづくりの源泉となる『金型』
その最先端ソリューションを提案する専門見本市。
世界最高水準の技術がここに集結します。



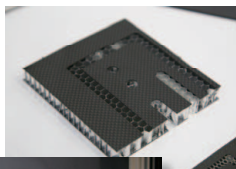
最新の提案をモノづくりの現場へ

金型～モノづくりの基盤技術・国際競争力の源泉～

モノづくりの急速なグローバル化により、自動車や家電、情報通信機器、医療産業、航空機・宇宙産業など、あらゆる産業、あらゆる国、地域において、金型産業の重要性が高まっています。

『より専門的に』

金型の設計・製造から成形加工にいたる一連の工程を網羅し、『金型』の最新情報発信



『異業種・異分野との連携』

モノづくり企業が、普段出会うことのない異業種、大学、大手メーカー、団体などとの出会いの場を提供。

それぞれが持つ得意分野を活かし、新たな企画や製品、サービスが提供できるというメリットを生みだします。



『ビジネスマッチング』

金型・金属プレスなど最高水準にある技術を、あたらしいモノづくりに活用する。

航空機産業、医療関連産業など高度な技術を要する産業とのコラボレーションを提案。

国内外のユーザー・バイヤーとの商談会も開催。



『あたらしいモノづくり』

今後、金型業界で注目されるであろうトレンド

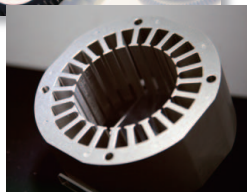
高付加価値成形・加飾技術への取り組み

HV、EV普及による軽量・高強度部品の開発

超精密加工技術を搭載した新商品の普及、自動車、航空機の軽量化技術の実用化

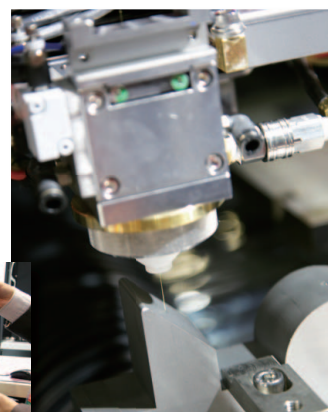
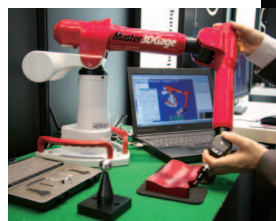
従来の金属、ガラスから超耐熱樹脂などの新素材への移行

さらに今話題の3Dプリンタなど、進化するモノづくりに関する情報を提供し続けます。



多様化し、高度化するユーザー・バイヤーからの
要望に応えるソリューションを提案します。

インターモールド展は25周年開催を迎え、今も進化を続ける
“あたらしいモノづくり”金型ソリューションを提案します。

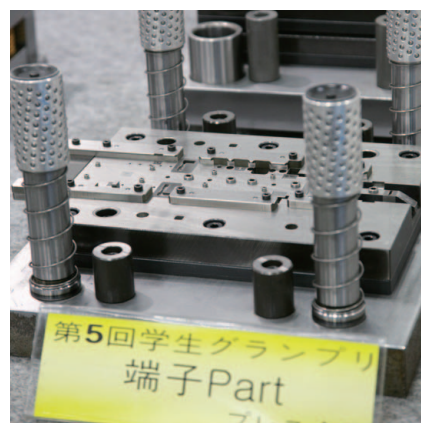


より専門的に ~オンリーワン技術を~

INTERMOLD/金型展は金型の専門見本市として多くの来場者から高い評価を戴いております。

日本で開催される金型専門見本市には、国内の金型業界関係者はもちろん、より高度な金型技術の情報を得るために中国、韓国、タイなどの新興国からの出展企業、来場者も増加しています。

INTERMOLD/金型展は、金型専門見本市として今後も、進化していきます。

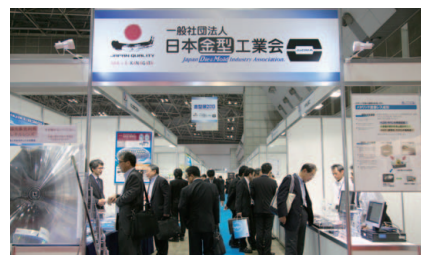


金型業界が取り組む課題

・営業力(提案力)の強化 ・海外展開

「金型商談会の開催」

最新の金型技術が集結する展示会場で、国内外のメーカーのバイヤー担当者を招聘した商談会を開催します。購買部門や技術部門の役員・マネージャークラスの来場者の動員を図り、出展者とのマッチングも図ります。



「海外展開支援」

下記海外アライアンス展への出展及び現地工業会等との関係構築をインターモールドがバックアップします。

euromold.

asiamold

arabiamold

RosMould

InterMold
Thailand 2014

euromold.
BRASIL



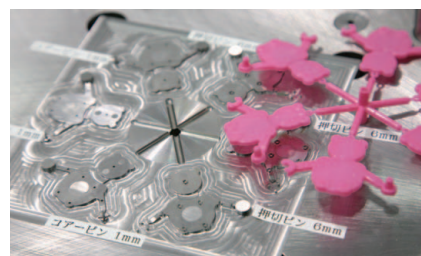
明日のものは人づくりから始まる

・人材育成・後継者育成 ・技術研究開発

「第6回学生金型グランプリ開催」

次世代の金型産業を担う学生達が、金型の設計から材料調達、金型製造、成形加工に至るまで、一連のモノづくりに挑みます。学生金型グランプリでは、実際に加工した金型や成形サンプルの展示、一連の工程を発表します。

また、各学生によるモノづくり過程をプレゼンテーションいたします。



来場動員計画

金型専門見本市として25回目の開催を迎え、過去実績から多くの来場者・セミナー受講者データを蓄積しております。このデータを基に、国内外問わず積極的な来場動員活動を行います。

◆メール配信

事務局では開催に向けて、開催告知や事前来場登録のご案内、基調講演、セミナー受講のご案内などを行い、本展への来場動員を図ります。

◆DM発送

出展者名一覧、会場図面、各講演・セミナーなどの併催企画情報を掲載した『パンフレット』『招待状』を作成し大量発送を行います。パンフレット、招待状などは無料提供し、事務局はもちろん、出展企業、後援・協賛団体、各協力団体などを通じて、製造業界関係者に配布されます。

◆業界紙誌への広告・特集記事掲載

業界紙誌にご協力を戴き、特集記事をご掲載戴いております。日刊工業新聞、日経産業新聞、金型しんぶん、型技術、他

◆TVCMスポット

主催であるテレビ大阪では、開催前から開催期間中にわたりTVCMスポットを放映いたします。

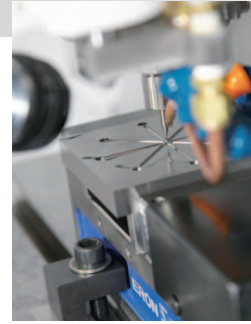
◆HP、フェイスブックを利用し最新情報を配信します。

◆海外アライアンス展の協力

・アライアンス展示会ガイドブック、ホームページでの開催告知広告掲載
・視察団を組み、海外からの動員を図ります。

あらたな挑戦! 異分野・異業種との連携

本展では、これまで関連団体や異業種団体とのコラボレーションを行ってきましたが、新たな企画展示ゾーンを設置し、「金型」「プレス」と異分野、異業種とのビジネスマッチングを強化します。あらたな企画展示を同時開催し、自動車・航空機部品関連業界とのビジネスマッチングを生み出します。



あらたなビジネスマッチングを生み出す

「試作」「デザイン」「解析」フェア 3Dプリンターフェア

モノづくりのスピード化へ

企画・デザイン～製造～商品化まで短期間のサイクルに対応できるソリューションを提案。

「試作」「デザイン」「解析」に関する特別展示、導入事例の発表や新製品を展示。注目を集めている「3Dプリンター」関連企画。

金型専門展との相乗効果で、3Dプリンターの具体的な活用方法を提案。



「特別講演会の開催」

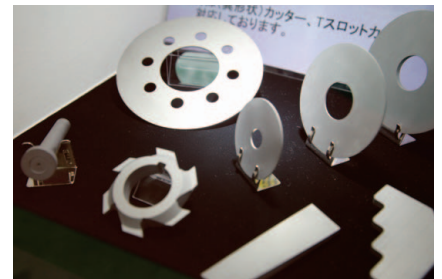
金型業界にとどまらず、自動車、航空機、医療、玩具などの関連団体とコラボレーションし、製造業界への提案セミナーを開講します。

●過去実績

「3D単独図 金型工程連携ガイドライン」 主催:(一社)日本金型工業会

「ジャパンブランド・デザインコンペ～キッズデザインを商品化する～」

主催:(一社)日本金型工業会、(公社)日本インダストリアルデザイナー協会(JIDA)



異業種・異分野とのビジネスマッチング

自動車部品加工技術フェア 航空機部品製造技術フェア

国際競争が厳しい自動車産業において、世界一の品質、性能で競争力を有する自動車メーカーやtier1、tier2などサプライヤーによる製造技術にスポットを当て、世界最高水準の自動車部品製造技術を集めたフェアを開催。

また、厳しい国際品質管理基準が必要となる航空機産業にも注目し、最先端のモノづくりを提案します。

- ・新素材、CFRP、軽量素材、超ハイテン鋼など
- ・高付加価値部品の製造技術
- ・サポイン支援
- ・加飾部品

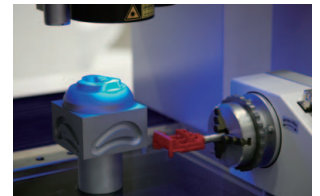
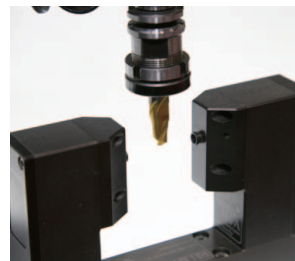
・品質管理、検査、JISQ9100

自動車部品メーカーや航空機産業関係者とのビジネスマッチングを図ります。

- ・特別ワークショップの開講 ・自動車部品メーカーとの商談会開催
- ・航空機産業参入セミナーの開催など

協力(予定):(一社)日本自動車部品工業会 まんてんプロジェクト

次世代型航空機部品供給ネットワークほか



出展対象製品・サービス

INTERMOLD 2014

- 工作機械 ● 工作機器 ● 特殊鋼工具・超硬工具・ダイヤモンド工具 ● 研削砥石・研磨材 ● 精密測定器・光学測定機・試験器
- プレス機械 ● プラスチック加工機械 ● プラスチック加工機械周辺機器および原材料・副資材など ● 機械系・金型用 CAD/CAM/CAEシステム
- 造形システム(ラピッドプロトタイプングシステム) ● 試作・モデリング関連 ● FA関連機器・装置、NC装置、自動プログラミング装置
- 生産管理システム ● 金型材、金型部品、金型加工システム、金型表面処理、その他関連製品 ● 金型周辺機器 ● 金型メンテナンス関連
- 図書・文献・資料

金型展2014

- 各種金型 ● 成形サンプル ● 試作金型 ● 各種研究機関・工業会・組合など

金型ビジネス商談会の開催

商談会

展示会の商談会化を強化

最高水準の金型技術を有する日本での開催であることを再認識し、国内・海外企業とのビジネスマッチングが活発に行われるよう、積極的に様々な分野の商談会を開催します。

・企業商談会

自動車、自動車部品メーカー、家電メーカーによる受発注会の開催。

・海外ビジネス商談会

海外から金型関連団体を中心に出席誘致を行い、海外パビリオンを設置します。

また、海外からの視察団を招聘し、商談会や投資セミナーも開催します。

◇展示会内出展パビリオンの強化

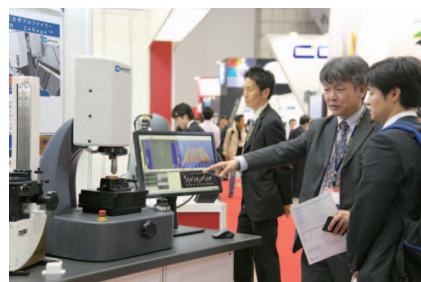
◇海外関係団体との商談会&ビジネスマッチング

◇投資セミナー開催

◇海外視察団(工作機械メーカー、工具メーカー、金型メーカーなどの工場見学)

【参加予定国】

ASEAN諸国(タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム)、東欧(チェコ、ハンガリー)、ドイツ、ロシア、ブラジル、メキシコ、カナダ、トルコなど



●前回実績

・インドネシア投資&ビジネスフォーラム 主催:インドネシア共和国商業省

・ブラジル金型工業会特別セミナー&ビジネスフォーラム
主催:(一財)海外産業人材育成協会(HIDA)/AOTSサンパウロ同窓会

講演会・セミナー

金型業界と密接な関係である自動車・航空機・情報通信機器・家電など製造業界の経営者、事業担当役員など最前線で活躍し、製造業界の明日を託す講師陣を迎え、最新の業界情報をキャッチしていただきます。金型業界関係者はもちろん、あらゆる製造業界の明日を担う方々が集う機会となり、展示会との相乗効果を生み出します。

・基調講演

「注目企業の取り組み」、「金型業界の今後」について最新情報を金型ユーザー、自動車関連、航空産業から講演者を招き、ご講演いただきます。

●前回実績

・基調講演

「トヨタ自動車における日本でのモノづくり革新」 講演者:トヨタ車体株式会社専務執行役員 川田 康夫氏

・特別講演会

主催の日本金型工業会より最新技術の紹介や業界が抱える課題等について講演会を実施。

・テクニカルワークショップ

各出展者様から来場者に向けて最新技術を発表する、プレゼンテーションセミナー。

プレゼンテーションセミナー(有料)

出展者の展示効果を高めるために、「出展者による新技術の発表」「製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できるセミナースペース(有料)を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、「出展申込書」のセミナー開講希望欄にご記入ください。なお、開講希望の出展者には、改めて開講申込書をご提出頂きます。

【テクニカル・ワークショップ】

事前登録制、クローズド、オープン形式など、出展者が目的に応じて運営できるプレゼンテーションセミナーです。製品・技術のPRセミナーとしてだけでなく、「ユーザー会」「新製品発表会」のほか、有料セミナー会場として利用することができます。

定員 50~100名程度

開講料 1時間/60,000円(税別)

ご注意

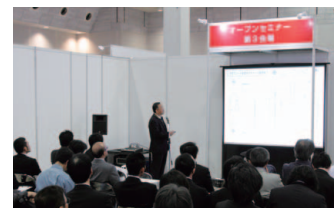
※時間延長はできません。※複数のセッションを開講することも可能です。※プログラムは、開講する出展者の希望を考慮し、事務局が調整します。

【オープンセミナー】

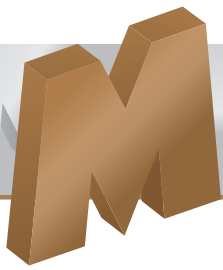
展示ホール内に、オープン形式のセミナー会場を設けます。来場者は展示ブースを移動する間に、興味のあるセミナーを自由に聴講できます。新規顧客に対して、新製品・新技術のPRが可能となり、自社ブースへ誘導するチャンスにもなりますので、展示との相乗効果に期待できます。

定員 約30名(但し、立ち見も可能です)

開講料 45分/50,000円(税別)



※上記概要は、2013年7月時点の予定です。展示規模などの都合により、上記概要などを変更する場合がありますので、予めご了承ください。



2012年 開催実績(大阪)

開催データ

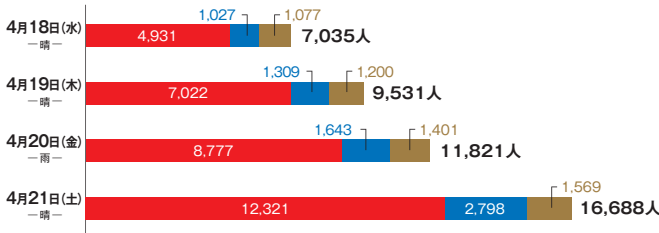
開催概要

※下記概要データは3展を合計

名称	INTERMOLD 2012「第23回 金型加工技術展」 金型展2012
併催	金属プレス加工技術展2012
会期	2012年4月18日(水)~21日(土) 10:00~17:00
会場	インテックス大阪(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)
出展規模	306社・団体 801小間
来場者数	45,075人

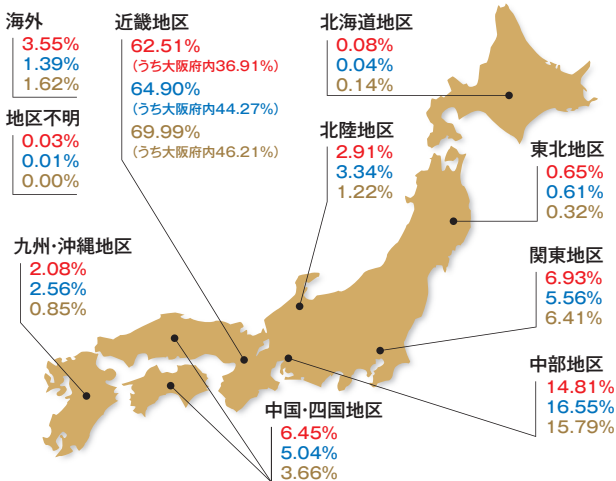
来場者数

■インターモールド 33,051人 ■金型展 6,777人 ■金属プレス加工技術展 5,247人

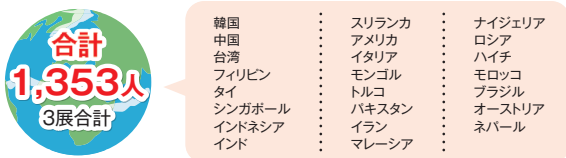


来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

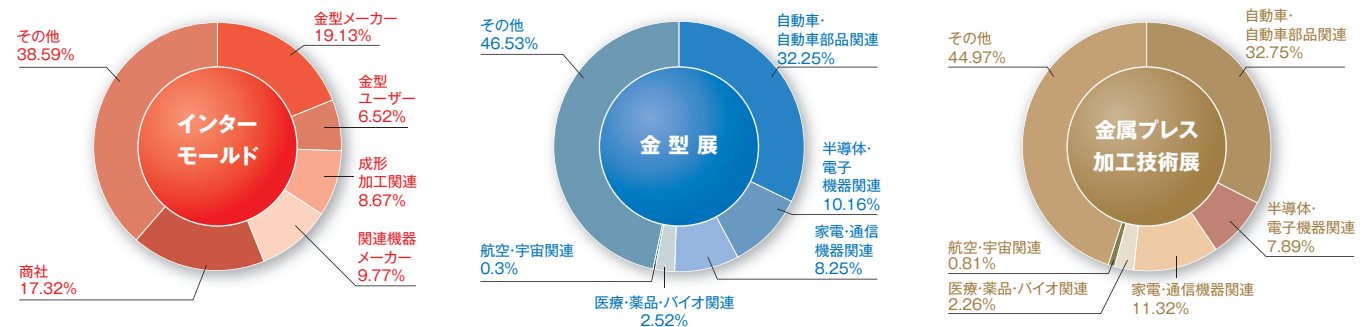


海外来場者の地域



来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



併催企画

●基調講演

「ダイハツ工業が描く次世代のものづくり」
ダイハツ工業株式会社 相談役・技監 白水 宏典氏

●特別講演会

「話題のプレス最新技術」
主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会
コーディネータ：東京大学名誉教授 工学博士 中川 威雄氏

講演1 「トヨタにおけるサーボプレスの有効性」
トヨタ自動車株式会社 プレス生技部 部長 中村 真一郎氏

講演2 「電気自動車の技術動向と産業へのインパクト」
カルソニックカンセイ株式会社 グローバルテクノロジー本部 テクノロジオフィサー
日産自動車株式会社 EV パワートレイン開発本部 技術顧問 廣田 幸嗣氏

講演3 「同時多段成形技術『提灯成形』による自工程完結ライン造り」
小島プレス工業株式会社 専務取締役 小川 正則氏

講演4 「第11回オートエキスポに見るインド自動車産業の変化」
東京大学大学院経済学研究科 ものづくり経営研究センター 特任研究員 伊藤 洋氏

講演5 「電子機器の金属筐体製造が金属プレスから切削加工へ？」
東京大学名誉教授 工学博士 中川 威雄氏

●第4回「学生金型グランプリ」

●主催者特別展示企画

航空機・自動車部品 協力団体展示コーナー
・一般社団法人日本自動車部品工業会
・まんでんプロジェクト
出展者による各業界向け部品加工サンプル展示コーナー
航空機・自動車部品 協力団体プレゼンテーション
特別講演会

●テクニカル・ワークショップ 全11セッション開講

●オープンセミナー 全34セッション開講

出展状況

出展物	社数
金型・金型材・金型部品等	131社
工作機械	35社
工作機械用付属機器など	34社
切削工具	35社
機械工具・研磨・砥石関連	23社
金属加工関連機器	34社
各種油剤・ケミカル製品など	15社
プレス加工機	8社
プレス加工機周辺機器	7社
プラスチック加工機械・関連機器	9社
精密測定機器・光学測定機器	31社
CAD/CAM/CAE システムなど	38社
試作・モデリング	10社
精密部品加工技術	67社
各種団体・研究機関など	10社
その他関連機器など	9社
図書・文献・資料	7社

会場レイアウト

インテックス大阪

6B号館



6A号館



出展者一覧

国内

<INTERMOLD>

- 7 INS いわて金型研究会
(株)アイゼン
愛知産業(株)
(株)旭プレジジョン
(株)アマダ
(株)アマダマシンツール
アルテック(株)
(株)アルプスツール
イースタン技研(株)
イスカルジャパン(株)
(株)イチグチ
伊藤忠マシンテクノス(株)
(株)イワタツール
インガソル・テグテック ジャパン(株)
(株)インターフェイス
ヴェロ・ジャパン(株)
(株)エイシーティ
(株)エイト
(株)Aiソリューションズ
エスオーエル(株)
(株)SPIエンジニアリング
ESPRIT / DP テクノロジー・ジャパン(株)
(株)NTT データエンジニアリングシステムズ
オイス工業(株)
オーエスジー(株)
オークマ(株)
大阪機工(株)
オートデスク(株)
オープン・マインド・テクノロジー・ジャパン(株)
(株)オンワード技研
- カ 公益財団法人科学技術交流財団
(株)金型新聞社
(株)カナック
カネテック(株)
川重テクノロジー(株)/川重商事(株)
(株)関西石油製品販売
(株)キーエンス
(株)キャブテンインダストリーズ
キャムタス(株)
京セラ(株)
倉敷機械(株)
グリーンツール(株)
(株)小坂研究所
コダマコーポレーション(株)
- 7 築製機(株)
(株)サンアイ精機
(有)サンメンテナンス工機
三和商工(株)
(株)C&G システムズ
(株)CAEソリューションズ
(株)ソーベックテクノロジー
(株)JSOL
(株)ジェービーエム
(株)静岡機工所
(株)システムクリエイト
システム・スリー・アル日本(株)
清水電設工業(株)

- (株)シルバーロイ
ストープリ(株)
(株)スリー・エー産業
(株)スリー・ディー・エス
西部電機(株)
(株)セイロジャパン
(株)セスクワ
(株)セネテック
(有)セラティジット ジャパン
双和化成(株)
(株)ソディック
(株)ソマックス(株)
- タ (株)ダイイチテクノス
ダイジェット工業(株)
大昭和精機(株)
タイユ(株)
(株)田代鉄工所
(株)タンガロイ
千代田交易(株)
(有)ツール・ディスカバリー
ツールドインターナショナル(株)
ZOLLER Japan (株)
津田駒工業(株)
(株)データ・デザイン
DMG / MORI SEIKI
テクノコート(株)
(株)テクノナカニシ
(株)テラハイテ
東京貿易テクノシステム(株)
東芝機械(株)
(株)戸田精機
- 7 (株)ナガセインテグレックス
中日本炉工業(株)
浪速鉄工(株)
ナノコート・ディーエス(株)
日刊工業新聞社
日機(株)
日経BP社
(株)ニコン
(株)ニコンインステック
(株)ニコンインステック
日進工具(株)
日東工器(株)
日本ヴィジョン・エンジニアリング(株)
日本製紙クレシア(株)
一般社団法人日本自動車部品工業会
日本工業出版(株)
日本スピードショア(株)
ノガ・ジャパン(株)
- 7 白鋼(株)
(株)橋本テクニカル工業
(株)ハヤシ
パンチ工業(株)
日立ツール(株)
ファナック(株)
ファロージャパン(株)
(株)不二機販
(株)不二製作所
富士ダイス(株)

- (株)ブラモール精工
(株)ブルーームLMT
ヘキサゴン・メトロジー(株)
 - マ マーテック(株)
(株)牧野プライス製作所
牧野プライス精機(株)
マーボス(株)
丸紅情報システムズ(株)
まんでんプロジェクト
三鷹光器(株)
(有)三井刻印
(株)三井ハイテック
(株)ミツトヨ
三菱重工業(株)
三菱電機(株)
三菱マテリアル(株)
ミニター(株)
ミリヒルジャパン(株)
(株)本山合金製作所
(株)森精機製作所
 - 7 安田工業(株)
山下電気(株)
(株)山本科学工具研究社
(株)ユーコー・コーポレーション
(株)ユーロテクノ
ユキワ精工(株)
ユケン工業(株)
ヨシカワメイブル(株)
7 (株)ルッドリフティングジャパン
(有)鈴峰
7 和田工業(株)
- <金型展>
- 7 (株)クラレ
(株)寿精密
 - 7 (株)塩入製作所
(株)セラフ榎本
 - 7 東洋研磨材工業(株)
(株)中村超硬
 - 7 社団法人日本金型工業会ブース
【明石プラスチック工業(株)】
(株)池上金型工業(株)
(株)伊藤製作所
魚岸精機工業(株)
(株)内山精工
大垣精工(株)
櫻山金型工業(株)
キャノンモールド(株)
黒田精工(株)
(株)サイベックコーポレーション
(株)三誘ファインツール
(株)狸々テクノ
(株)新日本テック
(株)鈴木
(株)セントラルファインツール
(株)タカノ
(株)田中金型製作所
タミー(株)

- (株)寺方工作所
(株)長津製作所
(株)名古屋精密金型
野田金型(有)
(株)橋本テクニカル工業
(株)藤岡製作所
(株)フジタ
ベントム工業(株)
(株)松野金型製作所
ミツエ・モールド・エンジニアリング(株)
名神工業(株)
山崎工業(株)
(株)ヤマナカコーキン
(有)吉中精工
 - 7 (株)ベテル精工
マ もりや産業(株)
- <金属プレス加工技術展>
- 7 アイダエンジニアリング(株)
(株)アートウインズ
アクア化学(株)
アジア技研(株)
(株)エヌテック
大石機械(株)
 - 7 サトープレス工業(株)
【次世代プレス金型研究所】
(株)エルクード/ウチダ製作所
しのはらプレスサービス(株)
JX日鉱日石エネルギー(株)
ジャパンコントロールズ(株)
ジャパン・フィールド(株)
 - 7 一般社団法人日本金属プレス工業協会ブース
【飯田金属工業(株)】
(株)エスケイケイ
(株)大貫工業所
(株)橋田生産工業所
(株)阪口製作所
(株)三光製作所
新世代加工システム(株)
(株)セラ
(株)ソーデナガノ
(株)大喜金属製作所
タイメック(株)
(株)ニッコー
ヒルタ工業(株)
不二精工(株)
(株)富士プレス
(株)平安製作所
(株)丸武部品
ミヤマ精工(株)
(株)山岡製作所
日本電産シンボ(株)
日本ハードウェア(株)
日本メカミカル(株)】
 - 7 (株)樋口製作所
7 湯川王冠(株)

海外

<INTERMOLD>

- ARABIAMOLD
- ASIAMOLD/Guangzhou Guangya
Messe Frankfurt
amerimold
- Benign Enterprise Co., Ltd.
- BUKWANG TECHNOLOGY CO.,LTD
- Busan Gigong
- China Council for the Promotion
of International Trade, Machinery
Sub Council
- China Die & Mould Industry Association
- Dalian Zhongli Die & Parts Make Co., Ltd.
- Daewon chong up
- E-Mould Plastic Technology (Shenzhen) Ltd.
- Elhwa Precision co.ltd.
- EUROMOLD/Demat GmbH
- EuroMold Brasil
- Envisiontec GmbH
- Fuzhou Guan hong Precision Mold
Plastic Co., Ltd.
- Guangdong Xinbao Mould Company

- HANDOK TECH
- Hunan Boyun-Dongfang Powder
Metallurgy Co., Ltd
- Hyesung Co., Ltd.
- HYUNG IL TECH CO.,
I & Tech Co., Ltd.
- Insungenpla Co., Ltd.
- JHP Co., Ltd.
- Jiangsu Tiangong Tools Co., Ltd.
- Jiashan Dier Electro-Mechanical
Technology Co., Ltd.
- Jukwang Precision Co.,Ltd
- Juyoung High Tech Co., Ltd.
- KISUNG HIGHEST. CO
- KONFU Enterprise Co., Ltd.
- Korea Association for Die & Mold
Industry Development (Mold Mecca)
- Korea Die & Mold Industry Cooperative
- Korea Precision Co., Ltd.
- Kunshan Boxiang Precision Hardware
Products Co., Ltd.
- Kunshan Greatloy Co., Ltd.

- LuBo Industries, Inc
- METALEX
- MODEL SOLUTION
- One Tech Corp.
- RAYMOLD Co. Ltd
- ROSMOULD
- SGO CO.,LTD
- Shenzhen Meinie tool & Die Co., Ltd
- Shenzhen Silver Basis
Technology Co., Ltd.
- SKE co., LTD
- Sunrise Industrial (Shenzhen) Ltd
- SW MOLDTECH CO.,LTD.
- Synventive Molding Solutions K.K.
- Taizhou City Lianshun Moulding &
Plastic Co., Ltd.
- TaeKwang Techno Co.,Ltd
- Tianjinshi Yingchen Precision
Tooling & Mould Co., Ltd
- Toltec Engineering Co., Ltd.
- WIDIN CO., LTD
- WOOJOMICRON

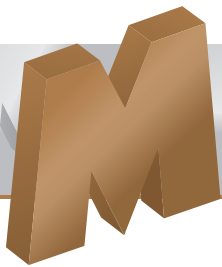
- Yantai Taili Automobile Tooling Co., Ltd
- Yoke Industrial Corp.
- 大連金型工業団地弁公室

<金型展>

- Amigo Tooling Co., Ltd.
- Dongguang Sincere Tool Co., Ltd
- Tayin Enterprise Co., Ltd.
- Zhejiang Saihao Industrial Co., Ltd

<金属プレス加工技術展>

- Dalian Furui Precision Pattern Co., Ltd.
- Dynacast (Singapore) Pte Ltd.
- GTM Tech
- Heinz Hänggi GmbH
- JYI Hyung Machinery Co., Ltd.
- Ming Chiang Precision Co., Ltd.
- Super Mold Technology Co., Ltd.



2013年 開催実績(東京)

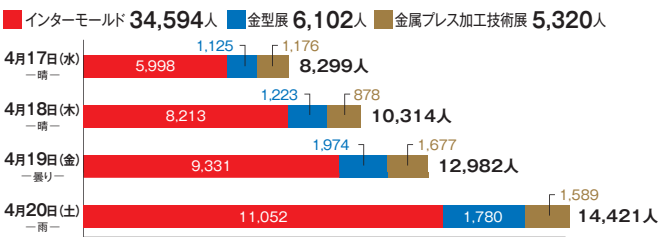
開催データ

開催概要

※下記概要データは3展を合計

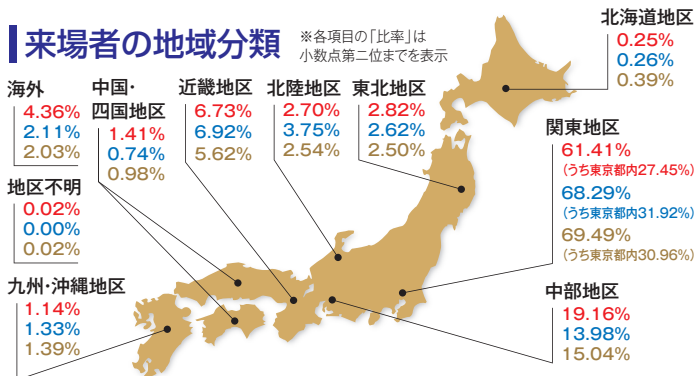
名称	INTERMOLD 2013「第24回 金型加工技術展」 金型展2013
併催	金属プレス加工技術展2013
会期	2013年4月17日(水)~20日(土) 10:00~17:00
会場	東京ビッグサイト 東4ホール・東5ホール(〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1)
出展規模	345社・団体 823小間
来場者数	46,016人

来場者数



来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



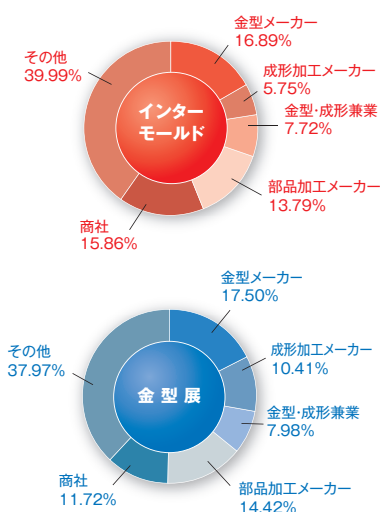
海外来場者の地域



韓国	アメリカ	ドイツ	マレーシア
中国	インド	スペイン	ブラジル
台湾	イタリア	メキシコ	モンゴル
タイ	フランス	エジプト	ハキスタン
ロシア	デンマーク	カナダ	
インドネシア	スウェーデン	ベトナム	
シンガポール	ウクライナ	南アフリカ	

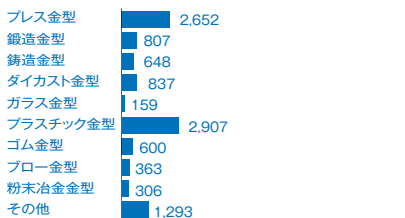
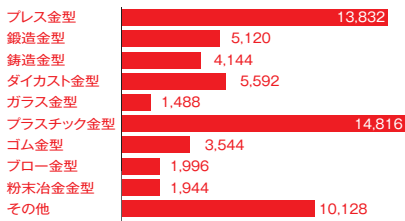
来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



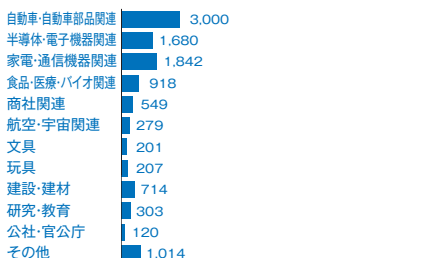
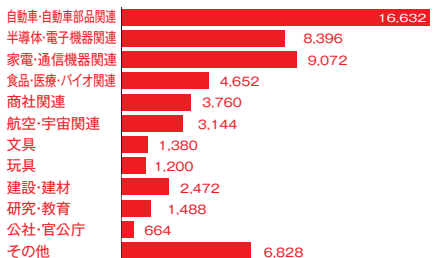
分野属性①

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



分野属性②

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



併催企画

●基調講演

「トヨタ自動車における日本でのモノづくり革新」
トヨタ車体株式会社 専務執行役員 川田 康夫氏

●INTERMOLD 2013/金型展2013 特別講演会

「ジャパンブランド・デザインコンペ〜キッズデザインを商品化する〜」コンペ結果発表
金型メーカーと工業デザイナーが連携し、真の「ジャパンブランド」商品を国内で開発・製造する取り組みについて
主催：一般社団法人金型工業会

●INTERMOLD 2013/金型展2013 特別講演会

「3DCAD データ活用ものづくり」最前線
主催：一般社団法人金型工業会
講演1 「現地調査で知り得た最新の欧州事情」
株式会社東芝 藤沼 知久氏
講演2 「3D 単独図 金型工程連携ガイドライン」
キャンノ株式会社 田原 均氏

●第5回「学生金型グランプリ」

●主催者特別展示企画

試作・デザイン・解析ゾーン
特別セミナー
海外特別セミナー&フォーラム

●テクニカル・ワークショップ 全13セッション開講

●オープンセミナー 全35セッション開講

出展状況

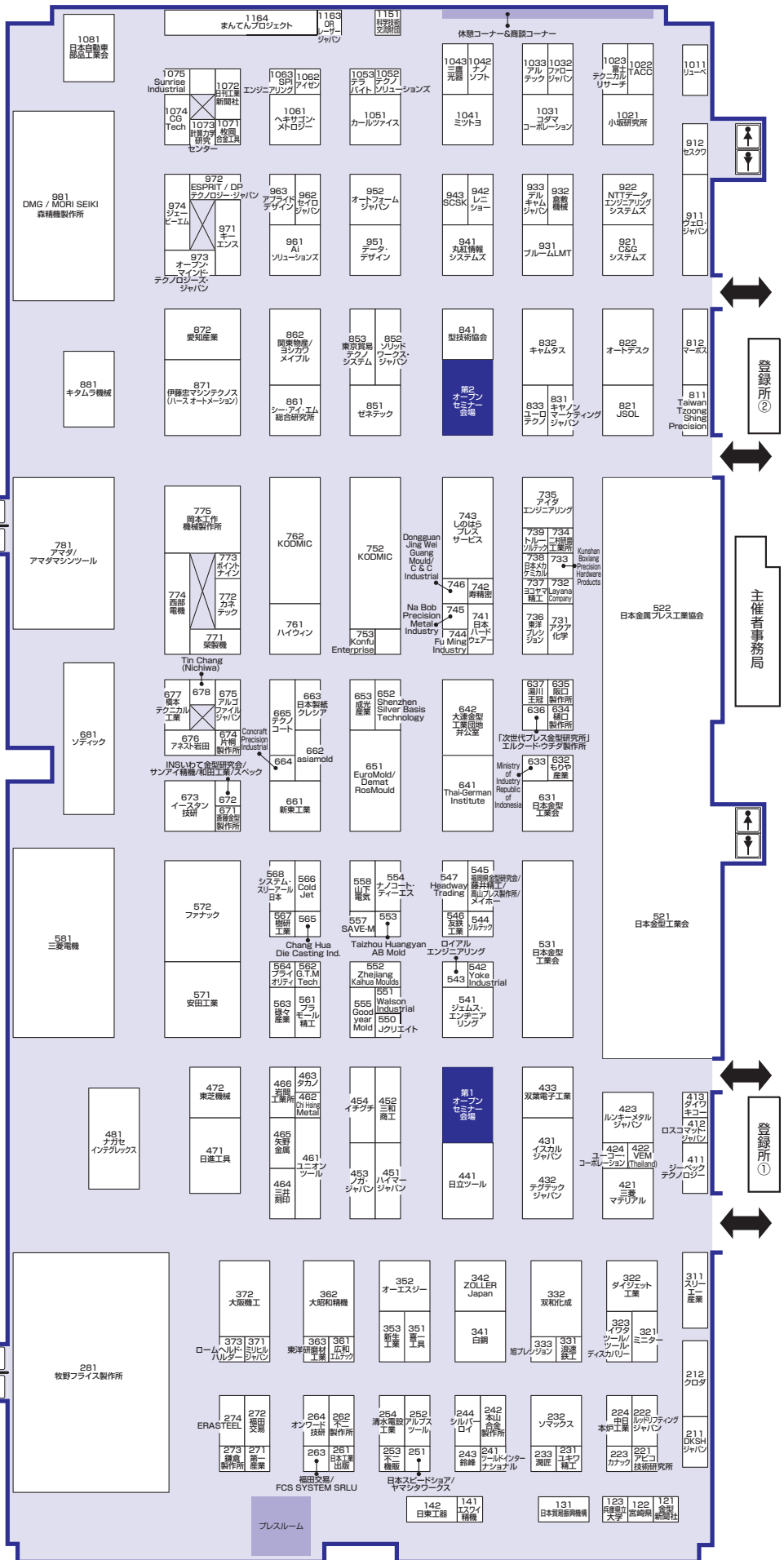
出展物	社数	出展物	社数
金型・金型材・金型部品等	173社	プラスチック加工機械・関連機器	18社
工作機械	36社	精密測定機器・光学測定機器	33社
工作機械用付属機器など	36社	CAD/CAM/CAE システムなど	41社
切削工具	37社	試作・モデリング	15社
機械工具・研磨・砥石関連	24社	精密部品加工技術	93社
金属加工関連機器	36社	各種団体・研究機関など	10社
各種油剤・ケミカル製品など	11社	その他関連機器など	14社
プレス加工機	12社	図書・文献・資料	4社
プレス加工機周辺機器	12社		

会場レイアウト

東京ビッグサイト

東5ホール East 5 Hall

東4ホール East 4 Hall



出展者一覧

国内

- <INTERMOLD>**
ア INS いわて金型研究会
(株)アイゼン
愛知産業(株)
(株)旭プレジジョン
アネスト岩田(株)
(株)アビコ技術研究所
アブライドデザイン(株)
(株)アマダ
(株)アマダマシンツール
アルゴファイル ジャパン(株)
アルテック(株)
(株)アルプスツール
イソカルジャパン(株)
(株)イチグチ
伊藤忠マシナリクス(株) (ハースオートメーション)
(株)イワタツール
(株)岩間工業所
イースタイン技術(株)
ヴェロ・ジャパン(株)
SCSK (株)
(株)SPI エンジニアリング
ESPRIT / DP テクノロジー・ジャパン(株)
(株)エスワイ精機
(株)NTT データエンジニアリングシステム
(株)Aiソリューションズ
大阪機工(株)
(株)岡本工作機械製作所
(株)オンワード技研
OR レーザー・ジャパン(株)
オーエスジー(株)
オートデスク(株)
オートフォームジャパン(株)
オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン(株)
カ 公益財団法人科学技術交流財団
一般社団法人型技術協会
(株)片桐製作所
(株)金型新聞社
(株)カナック
カネテック(株)
(株)鎌倉製作所
関東物産(株)
カールツァイス(株)
喜一工具(株)
キタムラ機械(株)
キヤムタス(株)
キャンノンマーケティングジャパン(株)
(株)キーエンス
倉敷機械(株)
(株)クロダ
(株)計算力学研究センター
広和エムテック(株)
(株)小坂研究所
コダマコーポレーション(株)
Cold Jet
サ (株)斎藤金型製作所
築製機(株)
(株)サンアイ精機
三和商工(株)
システム・スリー・アール・日本(株)
清水電設工業(株)
(株)シルバークロイ
新生工業(株)
(株)シー・アイ・エム総合研究所
(株)C&G システムズ
(株)CGTech
(株)JSOL
ジェムス・エンジニアリング(株)
(株)ジェービーエム
Jクリエイト(株)
(株)樹匠工業
(株)潤匠
(株)ジーベックテクノロジー

- (株)スベック
(株)スリーエー産業
西部電機(株)
(株)セイロジャパン
(株)セスクワ
(株)ゼネテック
双和化成(株)
(株)ソディック
ソマックス(株)
ソリッドワークス・ジャパン(株)
タ (株)タカノ
第一産業(株)
大昭和精機(株)
ダイジェット工業(株)
大連金型工業団地弁公室
(株)ダイワキコー
ZOLLER Japan (株)
(有) ツール・ディスカバリー
ツールドインターナショナル(株)
TACC (株)
テクノコート(株)
(株)テクノソリューションズ
(株)テラバイト
DMG / MORI SEIKI
DKSH ジャパン(株)
(株)デルキヤム ジャパン
(株)データデザイン
テグテック ジャパン(株)
東京貿易テクノシステム(株)
東芝機械(株)
東洋研磨材工業(株)
チ 中日本炉工業(株)
(株)ナガセインテグレックス
浪速鉄工(株)
ナノコート・ティーエス(株)
(株)ナノソフト
(株)日刊工業新聞社
日進工具(株)
日東工器(株)
日本製紙クレシア(株)
日本工業出版(株)
一般社団法人日本自動車部品工業会
日本スピードシヨア(株)
独立行政法人日本貿易振興機構
ノガ・ジャパン(株)
ハイ ハイウイン(株)
ハイマー・ジャパン(株)
白銅(株)
(株)橋本テクニカル工業
日立ツール(株)
兵庫県立大学LIGA プロセス研究開発センター
枚岡合金工具(株)
ファナック(株)
ファロー・ジャパン(株)
福田交易(株)
(株)不二機販
(株)不二製作所
(株)富士テクニカルリサーチ
双葉電子工業(株)
(株)ブルームLMT
(株)ブライオリティ
(株)ブラモール精工
ヘキサゴン・メトロジー(株)
ポ (株)ポイントナイン
(株)牧野フライス製作所
丸紅情報システムズ(株)
まんでんプロジェクト
マーボス(株)
三鷹光器(株)
(有)三井刻印
(株)ミツトヨ
(株)三菱電機(株)
三菱マテリアル(株)

- モニター(株)
宮崎県
ミリビルジャパン(株)
(株)本山合金製作所
(株)森精機製作所
ヤ 安田工業(株)
矢野金属(株)
山下電気(株)
(株)ヤマシタワークス
ユキワ精工(株)
ユニオンツール(株)
(株)ユーコー・コーポレーション
(株)ユーロテクノ
ヨシカワメイブル(株)
リ リューベ(株)
(株)ルッドリフティングジャパン
ルンキーメタルジャパン(株)
(有)鈴峰
レニショー(株)
碌々産業(株)
ロスコマット・ジャパン
ロームヘルド・ハルダール(株)
ワ 和田工業(株)
<金型展>
フ 新東工業(株)
成光産業(株)
(株)ソルテック
タ (株)高山プレス製作所
(株)東洋プレジジョン
友鉄工業(株)
ハ 日本ハードウェア(株)
一般社団法人日本金型工業会
【明石プラスチック工業(株)
池上金型工業(株)
(株)イケックス工業
(株)伊藤製作所
ウインテックス(株)
魚岸精機工業(株)
(株)内山精工
(株)エムアイモルデ
大垣精工(株)
(株)柿生精密
檜山金型工業(株)
(株)カフマタテクノス
(株)キメラ
キャンノンモールド(株)
黒田精工(株)
KTX (株)
(株)サイベックコーポレーション
(株)狭山金型製作所
(株)三瑠ファインツール
七宝金型工業(株)
(株)狸々テクノ
昭和精工(株)
(株)新日本テック
(株)鈴木
精技金型(株)
(株)セントラルファインツール
(株)田中金型製作所
タミー(株)
(株)ダイ精研
(株)チバダイス
中部支部イーグル会
(株)テクノクラーツ
(株)寺方工作所
(株)長津製作所
(株)ナガラ
(株)名古屋精密金型
(株)西村製作所
日進精機(株)
(株)日東化工
野田金型(有)

- (株)橋本テクニカル工業
日嶋精型(株)
フラインテック(株)
フィーサ(株)
(株)藤岡製作所
(株)フジタ
ベントム工業(株)
(株)ベッカー精工
松田金型工業(株)
(株)松野金型製作所
(株)三不二超硬
(株)ムトウ
(株)明輝
(株)モルテック
山崎工業(株)
(有)吉中精工
(株)ワークス】
フ 福岡県金型研究会
藤井精工(株)
メ (株)メイホー
もりや産業(株)
ロ ロイアルエンジニアリング(株)
<金属プレス加工技術展>
ア アイダエンジニアリング(株)
アクア化学(株)
「次世代プレス金型研究所」(株)エルケード・ウチダ製作所
カ (株)寿精密
サ (株)阪口製作所
しのはらプレスサービス(株)
タ トルーソルテック(株)
ハ 日本メカケミカル(株)
(株)二村研磨工業所
一般社団法人日本金属プレス工業協会
【相栄産業(株)
(株)アステア
(株)エスケイケイ
(株)大貫工業所
(株)カサタニ
(株)加藤製作所
(株)協栄製作所
(株)キョウワハーツ
(株)阪口製作所
サンズ・山陽プレス工業(株)
新世代加工システム(株)
(株)進藤製作所
須川工業(株)
(株)セラ
(株)先端力学シミュレーション研究所
(株)ゼロム
(株)ソーデナガノ
タイムック(株)湘南工場
(株)タイヨウ・アクリス
(株)高井精器
(株)大喜金属製作所
東京発條(株)
(株)豊島製作所
(有)豊岡製作所
日本フォーミング(株)
橋本精密工業(株)
ヒルタ工業(株)
(株)富士プレス
(株)平安製作所
(株)丸武部品
(株)三雲製作所
(株)三井三池製作所 精密機器事業本部
ミヤマ精工(株)
三吉工業(株)
(株)山岡製作所
(株)六合製作所】
ハ (株)樋口製作所
ヤ 湯川王冠(株)
(株)ヨコヤマ精工

海外

- <INTERMOLD>**
Asiamold
C & C Industrial Co., Ltd.
Chang Hua Die Casting Ind. Co., Ltd.
Dongguan Jing Wei Guang Mould Co., Ltd.
ERASTEEL
EuroMold / Demat GmbH
FCS SYSTEM SRLU
Goodyear Mold Co., Ltd.
Korea Die & Mold Industry Cooperative
【Bostech Co., Ltd.
BUKWANG TECHNOLOGY CO., LTD
DUCK IL INDUSTRY CO.,LTD
FUNT CO.,LTD
Gumi Electronics & Information
Technology Research Institute(GERI)
HANKOOK MATERIAL

- JINYOUNG PRECISION MACHINE CO., LTD
Jukwang Precision Co.,Ltd
JungMyeong Hitech Inc.,
Korea Association for Die & Mold
Industry Development
Korea precision
S.D.M Co., Ltd
Samudies Korea
Sangoh Precision Co., Ltd
Seong Jin Engineering Co., Ltd.
SHINIL BESTECH Co.,Ltd.
SKE Co., LTD
【WIDIN CO., LTD】
Kunshan Boxiang Precision Hardware
Products Co., Ltd.
Layana Company
Ministry of Industry Republic of Indonesia

- RosMould
Shenzhen Silver Basis Technology Co., Ltd.
Sunrise Industrial (Shenzhen) Ltd.
Taiwan Tzoong Shing Precision Co., Ltd.
VEM (Thailand) Co., Ltd.
Walson Industrial Co., Ltd.
Zhejiang Kaihua Moulds Co., Ltd.
<金型展>
Chi Hsing Metal Co., Ltd.
Concraft Precision Industrial Co., Ltd.
GTM Tech
Headway Trading Co., Ltd.
Konfu Enterprise Co., Ltd.
SAVE-M
Taizhou Huangyan AB Mold Co., Ltd.
Thai-German Institute

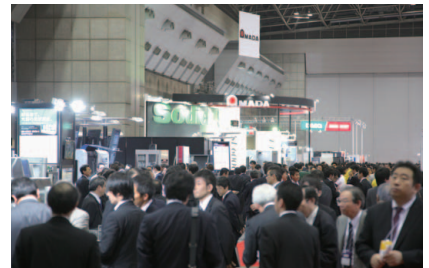
- 【Bankin Kosaku Co.,Ltd.
En To En Intermould Co.,Ltd.
Femtohit Co.,Ltd.
Monon Co.,Ltd.
Nattaphol Mould & Part Co.,Ltd.
Thai Nitsshoei Co.,Ltd
Thaisummit Component Co.,Ltd.
Union Solution Technology Tool &
Die Co.,Ltd.】
Tin Chang (Nichiwa) Ltd.
Yoke Industrial Corp.
大連金型工業団地弁公室
<金属プレス加工技術展>
Fu Ming Industry Co., Ltd.
Na Bob Precision Metal Industry Ltd.



開催概要/出展規程/申込方法/主要スケジュール

M2014 開催概要

名 称	INTERMOLD 2014(第25回金型加工技術展) / 金型展2014
会 期	2014年4月16日(水)~19日(土) 10:00~17:00(最終日19日は16:00まで)
会 場	インテックス大阪(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)
主 催	一般社団法人日本金型工業会・テレビ大阪
運 営	インターモールド振興会
後 援	経済産業省、外務省、大阪府、大阪市、独立行政法人日本貿易振興機構、大阪商工会議所、日本経済新聞社(順不同/申請予定 ※INTERMOLDのみ)
協 賛	一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本工具工業会、超硬工具協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、RP産業協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会(順不同/申請予定 ※INTERMOLDのみ)
公式サイト	http://intermold.jp
前回大阪来場者数	45,075人 (INTERMOLD/金型展/金属プレス加工技術展の合計)
予想来場者数	50,000人(併催展を含む)
入 場 料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
併 催 企 画	「基調講演」「出展者によるプレゼンテーションセミナー」「主催者セミナー」ほか
併 催 展	金属プレス加工技術展2014



出展規程

出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円(出展料金) +消費税	390,000円(出展料金) +消費税
会員	300,000円(出展料金) +消費税	370,000円(出展料金) +消費税

一般社団法人日本金型工業会正会員のみ適用

※消費税率の変更にもとない、消費税金額が申し込み時期により異なる場合がございます。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

小間形態

小間の大きさ：間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9㎡)
形態：単列または複列を選択
(※複列は4小間以上の出展に限ります)

申込方法

出展申込書に必要事項をご記入・ご捺印の上、下記提出先に郵送、またはFAX、Emailでお申し込みください。なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。

出展申込書裏面に主な出展規程を記載しておりますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者に保管してください。

出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。詳細は事務局までお問い合わせください。

出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込みの場合、AタイプとBタイプを混在して申し込むことはできません。

小間設備内容

■Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

■Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。

【Bタイプ設備内容】(1小間あたり)



(Bタイプ参考例)

- 後壁(バック、側壁(間仕切り)、バラベット)
- カーベット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台) ●パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯) ●蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。<参考>前回開催時電気使用料:1kwあたり2,100円(税込)>
※受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

申込書提出先

※郵送またはFAX、Emailにてお申し込み下さい。

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
Email:infoim2014@tvooe.co.jp

申込締切日 2013年11月30日(土)

※但し、満小間になり次第締切ります。

支払期日 2013年12月25日(水)

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みください。

主要スケジュール

出展申込期限	出展料金支払期限	出展者説明会(大阪)	出展業務手続き	展示会場搬入・装飾	INTERMOLD 2014 金型展2014	搬出・撤去
2013年11月30日(土)	2013年12月25日(水)	2014年2月中旬予定	2014年2月中旬より順次	2014年4月13日(日)~15日(火)	開会 2014年4月16日(水) 閉会 2014年4月19日(土)	2014年4月19日(土) 16時 4月20日(日) 12時

※掲載内容は2013年7月時点の予定であり、変更する場合がありますので予めご了承下さい。

出展申込書

申込日： 年 月 日

インターモールド振興会殿

裏面記載の出展規程を遵守することを承諾し、下記の通り出展を申し込みます。

〈1〉出展申込者

会社名	フリガナ	代表者	フリガナ
	和文		(氏名)
	英文	(役職)	
本社所在地	〒	TEL	
		URL	http://

*本展示会ホームページにリンクするアドレスをご記入下さい。

〈2〉出展実務(連絡)担当者

住所	〒	TEL	
所属部課	フリガナ	FAX	
役職	氏名	E-mail	

〈3〉展示会種別 ※出展する展示会にチェックを入れて下さい。

INTERMOLD 金型展

〈4〉出展申込小間数および出展料金

	Aタイプ		Bタイプ		出展料金 (①×②)	支払予定期日
	小間単価 ①	申込小間数 ②	小間単価 ①	申込小間数 ②		
一般	320,000円+消費税	小間	390,000円+消費税	小間	¥	年 月 日
会員	300,000円+消費税	小間	370,000円+消費税	小間		
*会員価格は、(一社)日本金型工業会の正会員のみに適用されます。						+消費税
						支払期限 2013年12月25日(水) <厳守>

*消費税率の変更にもない、消費税金額が申し込み時期により異なる場合がございます。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

〈5〉小間形態の希望 *4小間以上の場合のみご記入下さい。

単列

 複列

〈6〉セミナー開講希望(有料) *別途正式なセミナー開講申込書をご提出いただけます。

出展者によるプレゼンテーションセミナーの開講を予定・検討している場合は 開講を希望します
 V印をご記入下さい。

〈7〉主な出展物および製造業者名 *新規出展の場合は、会社案内と出展製品のカタログを必ず添付して下さい。

出展物	会社名	生産国名

〈8〉上記内容より主要製品ジャンルをご記入下さい。*会場レイアウトの参考とさせていただきます。

(例) マシニングセンタ、CAD/CAM

〈9〉連絡欄 ※他社と共同出展する場合は、会社名とホームページアドレスを必ずご記入下さい。

事務局使用欄

受 付	請求内容	請求書No.	請求日	入金日	1	2	3
	受付日	出展料金			4	5	6
受付番号					7	8	9

主な出展規程

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出席料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2013年12月25日(水)までに出席料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出席料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展契約の成立時期

出展申込書に基づく出展契約の成立時期は、申込日に拘わらず事務局が出展申込書を郵便、FAX又はEmailで受け取った時点とします。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

(1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。

(2) 出展申込締切日の翌日(2013年12月1日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出席取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出席取消料
2013年12月1日～2013年12月31日	出席料金の50%
2014年 1月1日～2014年 1月31日	出席料金の75%
2014年 2月1日以降	出席料金の100%

(3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。

(4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出席料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

- ① 2013年12月25日(水)までに出席料金を完納しない場合
- ② 事前申告なしに搬入日の2014年4月15日12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

(1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全体の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、出展者説明会時に通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出席取消等を申し出ることはできません。

(2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出席料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

(1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期日以内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

(2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

(3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出席料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催の変更・中止

(1) 主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出席料金より既発生した費用を控除した残額の一部を返金します。

(2) 出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
E-mail:infoim2014@tvoe.co.jp

JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION

金属プレス加工技術展

2014

世界基準のモノづくり

— プレス技術の進化がここに —

— 2014年**4月16日**(水) ~ **19日**(土)

— **インテックス大阪**

主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会 運営：インターモールド振興会

出展のご案内

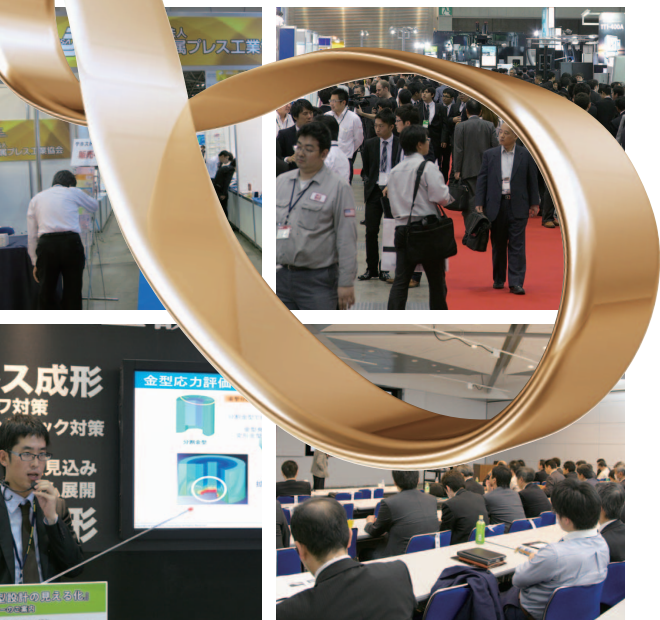
<http://intermold.jp/>

金属プレス加工技術展 2014

世界基準のモノづくり

金型開発・設計～金型製造～プレス加工の一貫したソリューションを提案。

金属プレス加工技術展は、「モノづくり」の概念・常識を超える最新のプレス加工技術情報を発信し、金属プレス加工事業者や関連機器メーカーが情報を収集することのできる展示会です。また金型メーカー・ユーザーとのビジネス交流の場となっています。



開催概要

名 称	金属プレス加工技術展2014	前回大阪来場者数	45,075人(金属プレス加工技術展/INTERMOLD/金型展の合計)
会 期	2014年4月16日(水)～19日(土)	予 想 来 場 者 数	50,000人(INTERMOLD2014/金型展2014を含む)
開 場 時 間	10:00～17:00(最終日19日は16:00まで)	入 場 料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
会 場	インテックス大阪(〒559-0034 大阪府住之江区南港北1-5-102)	併 催 企 画	「基調講演」「特別講演会」 「出展者によるプレゼンテーションセミナー」ほか
主 催	一般社団法人日本金属プレス工業協会	併 催 展	INTERMOLD 2014/金型展2014
運 営	インターモールド振興会		
公式サイト	http://intermold.jp/		
協 賛	一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般財団法人素形材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、RP産業協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益財団法人天田財団、公益財団法人金型技術振興財団(順不同/申請予定)		

出展対象

プレス加工機 サーボプレス、機械プレス、油圧プレス、トランスファープレス、ファインプランキングプレス、深絞りプレス、粉末成型プレス、冷・温・熱間鍛造プレスなど	周辺機器 トランスファーシステム、アンコイラ・レベラ・ループ・フィーダーなど材料供給装置、ロボット・自動化システム、安全装置、その他関連機器	各種金属プレス成形サンプル	プレス金型・プレス金型部品	プレス加工事業者による技術PR
---	--	----------------------	----------------------	------------------------

特別講演会・技術セミナーの開催

金属プレス加工メーカー向けセミナーを開催

一般社団法人日本金属プレス工業協会の主催によるセミナーを開講します。金属プレス業界における最新トピックを取り上げることで、新技術に関心の高い来場者(ユーザー)の集客を見込みます。特別講演会では業界著名人を講師に招き、大手メーカーやユーザーの最新技術や業界動向などを発表していただきます。また、技術

セミナーでは、金属プレス事業者・プレスユーザーとプレス加工機メーカーとのコラボレーションにより具体的な技術・設備の導入事例を交えたセミナーを行います。これらの参加者を展示会場に誘導することにより、出展者にとって意義の高いビジネスマッチング空間を創出します。

出展者によるプレゼンテーションセミナー

出展者の展示効果をより一層高めるために、「出展者による新技術の発表」「製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できる「セミナースペース」(有料)を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、出展申込書のセミナー開講希望欄にご記入ください。なお、開講希望の出展者には、別途詳細を事務局よりご案内致します。





出展規程

出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円(出展料金) +消費税	390,000円(出展料金) +消費税
会員	300,000円(出展料金) +消費税 一般社団法人日本金属プレス工業協会正会員のみ適用	370,000円(出展料金) +消費税

※消費税率の変更にともない、消費税金額が申し込み時期により異なる場合がございます。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

小間形態

小間の大きさ：間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9㎡)

形態：単列または複列を選択

(※複列は4小間以上の出展に限ります)

小間設備内容

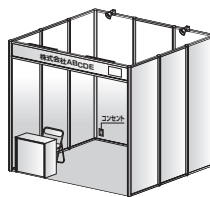
■Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

■Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。

【Bタイプ設備内容】(1小間あたり)



(Bタイプ参考例)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、バラベント
- カーペット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台) ●パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯) ●蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。<参考:前回開催時電気使用料:1kwあたり2,100円(税込)>
※受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

申込方法

出展申込書に必要な事項をご記入・ご捺印の上、下記提出先に郵送、またはFAX、Emailでお申し込みください。なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。

出展申込書裏面に主な出展規程を記載しておりますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。詳細は事務局までお問い合わせください。

出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込む場合、AタイプとBタイプを混在して申し込むことはできません。

申込書提出先 ※郵送またはFAX、Emailにてお申し込み下さい。

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
Email:infoim2014@tvoe.co.jp

申込締切日 2013年11月30日(土)

※但し、満小間になり次第締切ります。

支払期日 2013年12月25日(水)

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みください。

主要スケジュール



※掲載内容は2013年7月時点の予定であり、変更する場合がありますので予めご了承下さい。

2013年 開催実績 (東京)

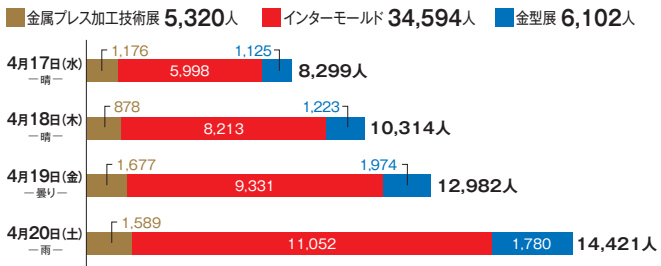
開催データ

開催概要

※下記概要データは3展を合計

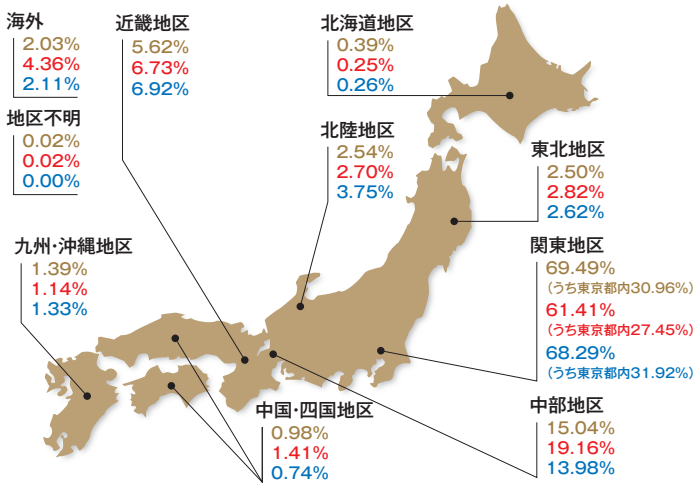
名称	金属プレス加工技術展2013
併催	INTERMOLD 2013「第24回 金型加工技術展」 金型展2013
会期	2013年4月17日(水)~20日(土) 10:00~17:00
会場	東京ビッグサイト 東4 ホール・東5 ホール(〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1)
出展規模	345社・団体 823小間
来場者数	46,016人

来場者数

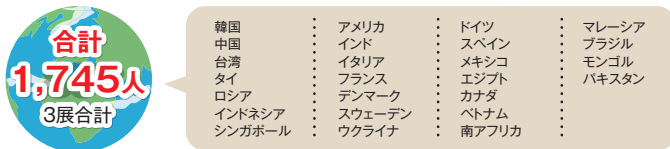


来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

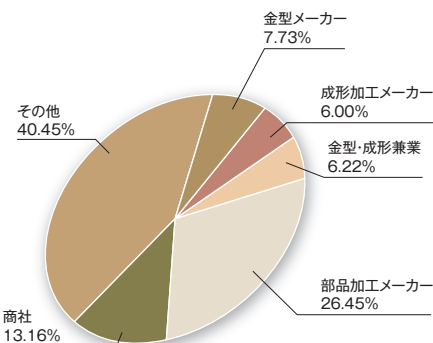


海外来場者の地域



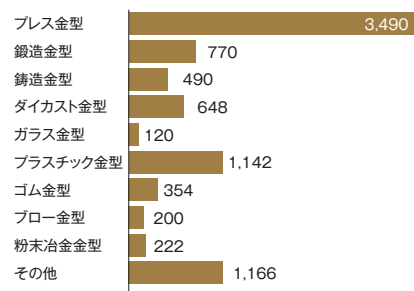
来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



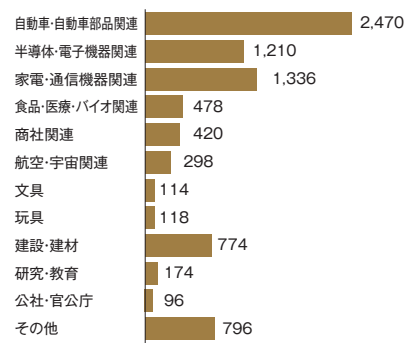
分野属性①

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



分野属性②

※下記数字は回答数を表示 ※複数回答有り



併催企画

● 基調講演

「トヨタ自動車における日本でのモノづくり革新」
トヨタ車体株式会社 専務執行役員 川田 康夫氏

● 金属プレス加工技術展2013 特別講演会

「金属プレスの最新動向を探る」

主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会

講演1 「ホンダの“ものづくり”の原点と進化」

東京大学 大学院経済学研究科 ものづくり経営研究センター 特任研究員 伊藤 洋氏

講演2 「サーボプレスの技術動向と加工事例」

コマツ産機株式会社 開発本部 技術部 部長 河本 基一郎氏

講演3 「超高強度鋼部材のホットスタンピングと今後の展望」

豊橋技術科学大学 機械工学系 教授 森 謙一郎氏

講演4 「中国フォックスコンの金型づくり」

東京大学 名誉教授 工学博士 中川 威雄氏

● 第5回「学生金型グランプリ」

● 主催者特別展示企画

試作・デザイン・解析ゾーン

特別セミナー

海外特別セミナー＆フォーラム

● テクニカル・ワークショップ 全13セッション開催

● オープンセミナー 全35セッション開催

出展状況

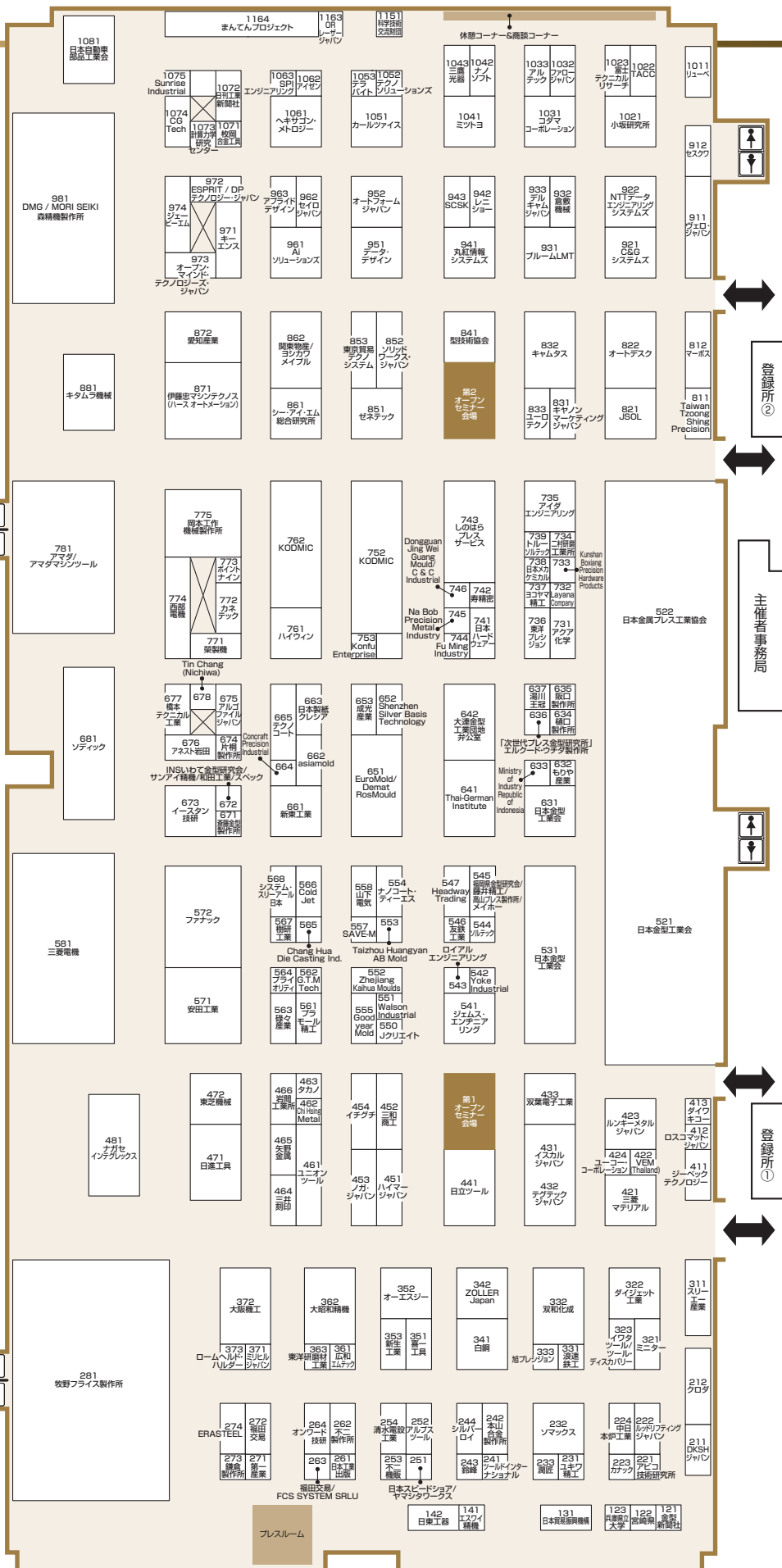
出展物	社数
金型・金型材・金型部品等	173社
工作機械	36社
工作機械用付属機器など	36社
切削工具	37社
機械工具・研磨・砥石関連	24社
金属加工関連機器	36社
各種油剤・ケミカル製品など	11社
プレス加工機	12社
プレス加工機用周辺機器	12社
プラスチック加工機械・関連機器	18社
精密測定機器・光学測定機器	33社
CAD/CAM/CAE システムなど	41社
試作・モデリング	15社
精密部品加工技術	93社
各種団体・研究機関など	10社
その他関連機器など	14社
図書・文献・資料	4社

会場レイアウト

東京ビッグサイト

東5ホール
East 5 Hall

東4ホール
East 4 Hall



プレスルーム

2013年 開催実績 (東京)

出展者一覧

国内

<金属プレス加工技術展>

- アイダエンジニアリング(株)
- アクア化学(株)
- 「次世代プレス金型研究所」(株)エルクードウチダ製作所
- (株)寿精密
- (株)阪口製作所
- しのはらプレスサービス(株)
- トルーソルテック(株)
- 日本メカケミカル(株)
- (株)二村研磨工業所
- 一般社団法人日本金属プレス工業協会ブース
- 【相栄産業(株)
- (株)アステア
- (株)エスケイケイ
- (株)大貫工業所
- (株)カサタ
- (株)加藤製作所
- (株)協栄製作所
- (株)キョウワハーツ
- (株)阪口製作所
- サンズ山陽プレス工業(株)
- 新世代加工システム(株)
- (株)進藤製作所
- 須川工業(株)
- (株)セラ
- (株)先端力学シミュレーション研究所
- (株)ゼロム
- (株)ソーデナガノ
- タイムック(株)湘南工場
- (株)タイヨーアクリス
- (株)高井精器
- (株)大喜金属製作所
- 東京発條(株)
- (株)豊島製作所
- (有)豊岡製作所
- 日本フォーミング(株)
- 橋本精密工業(株)
- ヒルタ工業(株)
- (株)富士プレス
- (株)平安製作所
- (株)丸武部品
- (株)三雲製作所
- (株)三井三池製作所 精密機器事業本部
- ミヤマ精工(株)
- 三吉工業(株)
- (株)山岡製作所
- (株)六合製作所】
- (株)樋口製作所
- 湯川王冠(株)
- (株)ココヤマ精工

<INTERMOLD>

- INS いわて金型研究会
- (株)アイゼン
- 愛知産業(株)
- (株)旭プレジション
- アネスト岩田(株)
- (株)アビコ技術研究所
- アプライドデザイン(株)
- (株)アマダ
- (株)アマダマシンツール
- アルコファイナル ジャパン(株)
- アルテック(株)
- (株)アルプスツール
- イスカルジャパン(株)
- (株)イチダチ
- 伊藤忠メンテナンス(株) (ハースオートメーション)
- (株)イワタツール
- (株)岩間工業所
- イースタン技研(株)
- ヴェロ・ジャパン(株)
- SCSK(株)
- (株)SPI エンジニアリング

- ESPRIT / DP テクノロジー・ジャパン(株)
- (株)エスワイ精機
- (株)NTT データエンジニアリングシステム
- (株)Ai ソリューションズ
- 大阪機工(株)
- (株)岡本工作機械製作所
- (株)オンワード技研
- ORレーザー・ジャパン(株)
- オーエスジー(株)
- オートデスク(株)
- オートフォームジャパン(株)
- オープン・マインド・テクノロジー・ジャパン(株)

公益財団法人科学技術交流財団

一般社団法人型技術協会

- (株)片桐製作所
- (株)金型新聞社
- (株)カナック
- カネテック(株)
- (株)鎌倉製作所
- 関東物産(株)
- カルツァイス(株)
- 喜一工具(株)
- キタムラ機械(株)
- キヤムタス(株)
- キャノンマーケティングジャパン(株)
- (株)キーエンス
- 倉敷機械(株)
- (株)クロダ
- (株)計算力学研究センター
- 広和エムテック(株)
- (株)小坂研究所
- コダマコーポレーション(株)

Cold Jet

- (株)斎藤金型製作所
- 榮製機(株)
- (株)サンアイ精機
- 三和商工(株)
- システム・スリーアール日本(株)
- 清水電設工業(株)
- (株)シルバロイ
- 新生工業(株)
- (株)シー・アイ・エム総合研究所
- (株)C&G システムズ
- (株)CGTech
- (株)JSOL
- ジェムス・エンジニアリング(株)
- (株)ジェービーエム
- Jクリエイト(株)
- (株)樹研工業
- (株)潤匠
- (株)シーベックテクノロジー
- (株)スベック
- (株)スリーエー産業
- 西部電機(株)
- (株)セイロジャパン
- (株)セスクワ
- (株)セネテック
- 双和化成(株)
- (株)ソディック
- ソマックス(株)
- ソリッドワークス・ジャパン(株)

(株)タカノ

- 第一産業(株)
- 大昭和精機(株)
- ダイジェット工業(株)
- 大連金型工業団地弁公室
- (株)ダイワキコー
- ZOLLER Japan(株)
- (有)ツール・ディスカバリー
- ツールドインターナショナル(株)
- TACC(株)
- テクノコート(株)
- (株)テクノソリューションズ

- (株)テラバイト
- DMG / MORI SEIKI
- DKSH ジャパン(株)
- (株)デルキヤム ジャパン
- (株)データ・デザイン
- テグテック ジャパン(株)
- 東京貿易テクノシステム(株)
- 東芝機械(株)
- 東洋研磨材工業(株)
- 中日本炉工業(株)
- (株)ナガセインテグレックス
- 浪速鉄工(株)
- ナノコート・ティーエス(株)
- (株)ナノソフト
- (株)日刊工業新聞社
- 日進工具(株)
- 日東工器(株)
- 日本製紙クレシア(株)
- 日本工業出版(株)
- 一般社団法人日本自動車部品工業会
- 日本スピードショア(株)
- 独立行政法人日本貿易振興機構
- ノガ・ジャパン(株)

ハイウイン(株)

- ハイマージャパン(株)
- 白銅(株)
- (株)橋本テクニカル工業
- 日立ツール(株)
- 兵庫県立大学LIGA プロセス研究開発センター
- 枚岡合金工具(株)
- フアナック(株)
- フアロージャパン(株)
- 福田交易(株)
- (株)不二機販
- (株)不二製作所
- (株)富士テクニカルリサーチ
- 双葉電子工業(株)
- (株)ブルーLMT
- (株)ブライオリティ
- (株)ブラモール精工
- ヘキサゴン・メトロロジー(株)
- (株)ポイントナイン

(株)牧野フライス製作所

- 丸紅情報システムズ(株)
- まんでんプロジェクト
- マーボス(株)
- 三鷹光器(株)
- (有)三井刻印
- (株)ミツトヨ
- 三菱電機(株)
- 三菱マテリアル(株)
- ミスター(株)
- 宮崎県
- ミリヒルジャパン(株)
- (株)本山合金製作所
- (株)森精機製作所

安田工業(株)

- 矢野金属(株)
- 山下電気(株)
- (株)ヤマシタワークス
- ユキワ精工(株)
- ユニオンツール(株)
- (株)ユーコー・コーポレーション
- (株)ユーロテック
- ヨシカワメイト(株)
- リユーベ(株)

(株)ルッドリフティングジャパン

- ルンキーメタルジャパン(株)
- (有)鈴峰
- レニショー(株)
- 碌々産業(株)
- ロスコマット・ジャパン
- ロームヘルド・ホルダー(株)

和田工業(株)

<金型展>

- 新東工業(株)
- 成光産業(株)
- (株)ソルテック
- (株)高山プレス製作所
- (株)東洋プレジション
- 友鉄工業(株)
- 日本ハードウェア(株)
- 一般社団法人日本金型工業会ブース
- 【明石プラスチック工業(株)
- 池上金型工業(株)
- (株)イケックス工業
- (株)伊藤製作所
- ウィンテックス(株)
- 魚岸精機工業(株)
- (株)内山精工
- (株)エムアイモルデ
- 大垣精工(株)
- (株)柿生精密
- 榎山金型工業(株)
- (株)カワマタテクノス
- (株)キメラ
- キヤノンモールド(株)
- 黒田精工(株)
- KTX(株)
- (株)サイベックコーポレーション
- (株)狭山金型製作所
- (株)三瑠ファインツール
- 七宝金型工業(株)
- (株)猩々テクノ
- 昭和精工(株)
- (株)新日本テック
- (株)鈴木
- 精技金型(株)
- (株)セントラルファインツール
- (株)田中金型製作所
- タミー(株)
- (株)ダイ精研
- (株)チバタイス
- 中部支部イグル会
- (株)テクノクラーツ
- (株)寺方製作所
- (株)長津製作所
- (株)ナガラ
- (株)名古屋精密金型
- (株)西村製作所
- 日進精機(株)
- (株)日東化工
- 野田金型(有)
- (株)橋本テクニカル工業
- 日嶋精機(株)
- ファインテック(株)
- フィーサ(株)
- (株)藤岡製作所
- (株)フジタ
- ベトナム工業(株)
- (株)ベッカー精工
- 松田金型工業(株)
- (株)松野金型製作所
- (株)三不二超硬
- (株)ムトウ
- (株)明輝
- (株)モルテック
- 山崎工業(株)
- (有)吉中精工
- (株)ワークス】
- 福岡県金型研究会
- 藤井精工(株)
- (株)メイホー
- もりや産業(株)
- ロイヤルエンジニアリング(株)

海外

<金属プレス加工技術展>

- Fu Ming Industry Co., Ltd.
- Na Bob Precision Metal Industry Ltd.

<INTERMOLD>

- Asiamold
- C & C Industrial Co., Ltd.
- Chang Hua Die Casting Ind. Co., Ltd.
- Dongguan Jing Wei Guang Mould Co., Ltd.
- ERASTEEL
- EuroMold / Demat GmbH
- FCS SYSTEM SRLU
- Goodyear Mold Co., Ltd.
- Korea Die & Mold Industry Cooperative
- 【Bostech Co., Ltd.
- BUKWANG TECHNOLOGY CO., LTD
- DUCK IL INDUSTRY CO.,LTD

- FUNT CO.,LTD
- Gumi Electronics & Information Technology Research Institute(GERI)
- HANKOOK MATERIAL
- JINYOUNG PRECISION MACHINE CO., LTD
- Jukwang Precision Co.,Ltd
- JungMyeong Hitech Inc.,
- Korea Association for Die & Mold Industry Development
- Korea precision
- S.D.M Co., Ltd
- Samudies Korea
- Sangoh Precision Co., Ltd
- Seong Jin Engineering Co., Ltd.
- SHINIL BESTECH Co.,Ltd.
- SKE Co., LTD
- WIDIN CO., LTD】

- Kunshan Boxiang Precision Hardware Products Co., Ltd.
- Layana Company
- Ministry of Industry Republic of Indonesia
- RosMould
- Shenzhen Silver Basis Technology Co., Ltd.
- Sunrise Industrial (Shenzhen) Ltd.
- Taiwan Tzong Shing Precision Co., Ltd.
- VEM (Thailand) Co., Ltd.
- Walson Industrial Co., Ltd.
- Zhejiang Kaihua Moulds Co., Ltd.

<金型展>

- Chi Hsing Metal Co., Ltd.
- Concraft Precision Industrial Co., Ltd.
- GTM Tech
- Headway Trading Co., Ltd.

- Konfu Enterprise Co., Ltd.
- SAVE-M
- Taizhou Huangyan AB Mold Co., Ltd.
- Thai-German Institute
- 【Bankin Kosaku Co.,Ltd.
- En To En Internould Co.,Ltd.
- FemtoBit Co.,Ltd.
- Monoin Co.,Ltd.
- Nattaphol Mould & Part Co.,Ltd.
- Thai Nitshoei Co.,Ltd
- Thaisummit Component Co.,Ltd.
- Union Solution Technology Tool & Die Co.,Ltd.】
- Tin Chang (Nichiwa) Ltd.
- Yoke Industrial Corp.
- 大連金型工業団地弁公室

出展申込書

申込日： 年 月 日

インターモールド振興会殿

裏面記載の出展規程を遵守することを承諾し、下記の通り出展を申し込みます。

〈1〉出展申込者

会社名	フリガナ	代表者	フリガナ
	和文		(氏名)
	英文	(役職)	
本社所在地	〒	TEL	
		URL	http://

*本展示会ホームページにリンクするアドレスをご記入下さい。

〈2〉出展実務(連絡)担当者

住所	〒	TEL	
所属部課		FAX	
役職	フリガナ	E-mail	
	氏名		

〈3〉出展申込小間数および出展料金

	Aタイプ		Bタイプ		出展料金 (①×②)	支払予定期日
	小間単価 ①	申込小間数 ②	小間単価 ①	申込小間数 ②		
一般	320,000円+消費税	小間	390,000円+消費税	小間	¥	年 月 日
会員	300,000円+消費税	小間	370,000円+消費税	小間		
*会員価格は、(一社)日本金属プレス工業協会の正会員のみに適用されます。						+消費税
						支払期限 2013年12月25日(水)<厳守>

*消費税率の変更にとまない、消費税金額が申し込み時期により異なる場合がございます。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

〈4〉小間形態の希望 *4小間以上の場合のみご記入下さい。

単列

 複列

〈5〉セミナー開講希望(有料) *別途正式なセミナー開講申込書をご提出いただきます。

出展者によるプレゼンテーションセミナーの開講を予定・検討している場合は 開講を希望します
V印をご記入下さい。

〈6〉主な出展物および製造業者名 *新規出展の場合は、会社案内と出展製品のカタログを必ず添付して下さい。

出展物	会社名	生産国名

〈7〉上記内容より主要製品ジャンルをご記入下さい。*会場レイアウトの参考とさせていただきます。

(例) プレス加工機、金型

〈8〉連絡欄 *他社と共同出展する場合は、会社名とホームページアドレスを必ずご記入下さい。

事務局使用欄

受付	請求内容	請求書No.	請求日	入金日	1	2	3
受付日	出展料金				4	5	6
受付番号					7	8	9

主な出展規程

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出席料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2013年12月25日(水)までに出席料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出席料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展契約の成立時期

出展申込書に基づく出展契約の成立時期は、申込日に拘わらず事務局が出展申込書を郵便、FAX又はEmailで受け取った時点とします。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

(1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。

(2) 出展申込締切日の翌日(2013年12月1日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出席取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出席取消料
2013年12月1日～2013年12月31日	出席料金の50%
2014年 1月1日～2014年 1月31日	出席料金の75%
2014年 2月1日以降	出席料金の100%

(3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。

(4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出席料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

- ① 2013年12月25日(水)までに出席料金を完納しない場合
- ② 事前申告なしに搬入日の2014年4月15日12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

(1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全体の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、出展者説明会時に通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出席取消等を申し出ることはできません。

(2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出席料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

(1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期日以内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

(2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

(3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出席料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催の変更・中止

(1) 主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出席料金より既発生した費用を控除した残額の一部を返金します。

(2) 出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
E-mail:infoim2014@tvoe.co.jp